



バラバラになった アカオノスリ



Photo © S. Smallwood.



タリファのシロエリハゲワシ

- ジブラルタル海峡は、ヨーロッパとアフリカ北部を結ぶ、渡りのボトルネックであり、シロエリハゲワシ (*Gyps fulvus*) の生息地である
- 衝突は、その地域に生息するシロエリハゲワシが、日中の風の弱い時、とりわけ尾根沿いに並ぶ風車に近いねぐらから飛立つときに主に起こっている
- ハゲワシ類は上昇気流を利用して飛翔高度を上げるので、風車の周りでは機敏に風車をかわすことが出来ない
- 大型で帆翔 (ソアリング) を行う種は、地上から飛び立つ際に旋回性能が乏しいので、特に尾根部分で問題が起きやすい



国内での衝突事故例

長崎県 五島列島福江島岐宿町
400kw (総地上高67m) 3基

1. 2003年5月4日 トビ (死体
拾得)

2. 2003年10月21日 トビ (死体拾得)

井上・籠島.2004. *Strix*22:181-191.



Photo ©井上勝巳